ぶ

ぶんと さくぶん

しょうがく1ねんせい ・ こくご ・ k1-167

まる（。）を つけよう

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

こえに だして
よんでみよう



こたえ

- いぬがほえた。ねこがにげた。
- あめがふった。かさをさした。
- あさおきた。かおをあらった。
- ほんをよんだ。おもしろかった。
- こうえんにいった。すなばであそんだ。
- はながさいた。きれいだった。

- ヒント: 「〜た」で ぶんが おわったら、まるを つけよう。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

ぶ

ぶんと さくぶん

しょうがく1ねんせい ・ こくご ・ k1-168

てん（、）を つけよう

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



こたえ

- はい、わかりました。
- いいえ、ちがいます。
- あめがふったので、かさをさした。
- おなかがすいたので、パンをたべた。
- よるになると、ほしがみえた。
- ころんだけれど、なかなかった。

- 「はい」「いいえ」の あとや、「～ので」「～と」「～けれど」の あとに てんを うつと よみやすく なります。

- ヒント: こえに だして よんで、ひと いき つく ところに てんを うとう。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

ぶ

ぶんと さくぶん

しょうがく1ねんせい ・ こくご ・ k1-169

かぎ（「」）を つけよう

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

こえに だして
よんでみよう



こたえ

- ゆいさんがげんきに「おはよう」といいました。
- おかあさんがにこにこ「おかえり」といいました。
- ぼくはおおきなこえで「ありがとう」といった。
- せんせいがみんなに「すわりましょう」といいました。
- いぬをみて「かわいいね」といった。
- あねがげんかんで「いってきます」といった。

- ヒント: 「〜と いいました」の まえの ことばが、はなした ことばだよ。

書体: Klee One（SIL Open Font License）